

SharePointユーザー管理ツール 利用手順

V 1.2

概要

- 機能一覧
 - SharePointグループの編集機能
 - SharePointグループのエクスポート
 - SharePointグループのインポート
 - ユーザープロファイルの編集
 - サイトから権限を継承しないリストで選択中のSharePointグループに権限の有るリスト一覧表示
- 評価版の制限
 - ユーザー情報の更新
 - 10アカウント以上登録されたSharePointグループの更新
- 10アカウント以上登録されたSharePointグループのエクスポート
 - 20日以上は継続利用できません。

ホーム > ユーザーとグループ
 ユーザーとグループ: ホーム のメンバ

このグループは、SharePoint サイト ホーム に対する投稿権限を付与されたグループです。

新規 ▾ 操作 ▾ 設定 ▾

名前↑

<input type="checkbox"/>		システム管理者
<input type="checkbox"/>		ユーザー 一郎
<input type="checkbox"/>		ユーザー 五郎
<input type="checkbox"/>		ユーザー 三郎
<input type="checkbox"/>		ユーザー 四郎
<input type="checkbox"/>		ユーザー 次郎

SharePoint標準

グループ

- ホーム のメンバ
- ホーム の閲覧者
- ホーム の所有者
- その他...

すべてのユーザー
サイトの権限

すべてのサイト コンテンツ
の表示

ごみ箱

SharePoint Group メンテナンスツールv1.2

SharePointグループ管理

チーム サイトのメンバ

<http://wss/>

ユーザー管理 | ロール管理 | 独自権限リスト

	Up	Del	UserID	UserName
▶	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	WSS#user01	ユーザー 五郎
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	WSS#user02	ユーザー 三郎
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	WSS#user03	ユーザー 四郎
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	WSS#user07	ユーザー 七郎
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	WSS#user02	ユーザー 二郎
*	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		

SharePointユーザー
管理ツール

Import (I) | Export (E) | ユーザー更新 (U)

ソフトウェアの起動



ソフトウェア
(SPGroupTools.exe)をダブル
クリックして起動する。



ログイン画面でサイトのURLを
入力して接続ボタンを押しま
す。

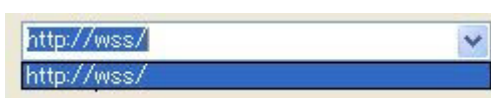
Windows統合認証が使用できな
い場合は、「ユーザー情報を入力
する」を選択してユーザーIDとパス
ワードを入力して接続ボタンを押
して下さい。

ユーザー名の形式は、
•ドメイン名 ¥ ユーザー名
•マシン名 ¥ ユーザー名
の様な形式で入力して下さい。

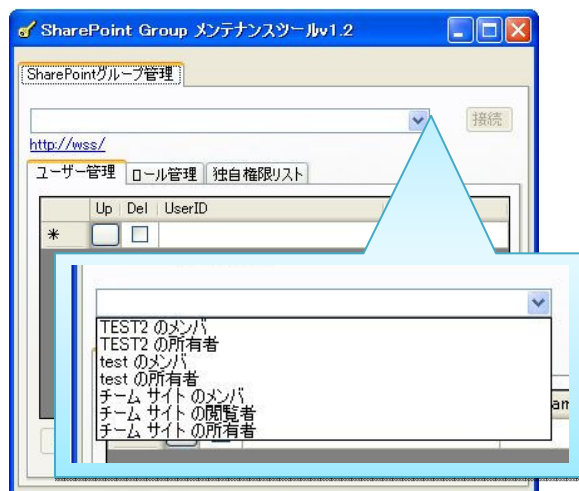


保存していないURLにアクセス
するとURLを保存するかを確
認します。

保存したURLはログイン画面で
URLを呼び出すことが出来るよ
うになります。



SharePointグループの選択



編集するSharePointグループを選択します。



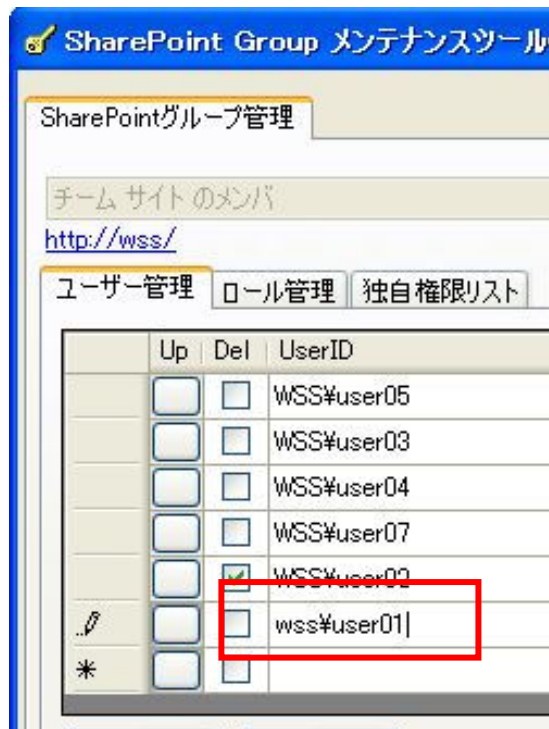
SharePointグループを選択すると接続ボタンを押せるようになります。



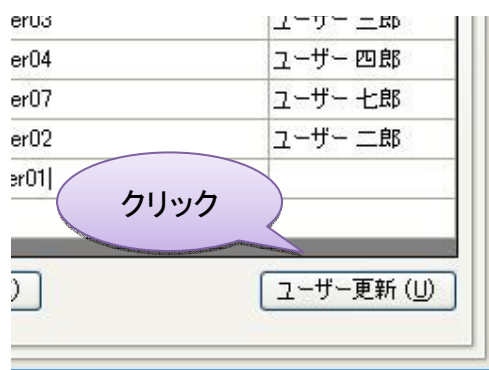
接続ボタンを押すとボタンが青くなりSharePointグループの編集ができるようになります。

※ 編集状態を解除するにはもう一度クリックします。

SharePoint Groupへの登録



一番下の行の「UserID」列にユーザーIDを入力して下さい。

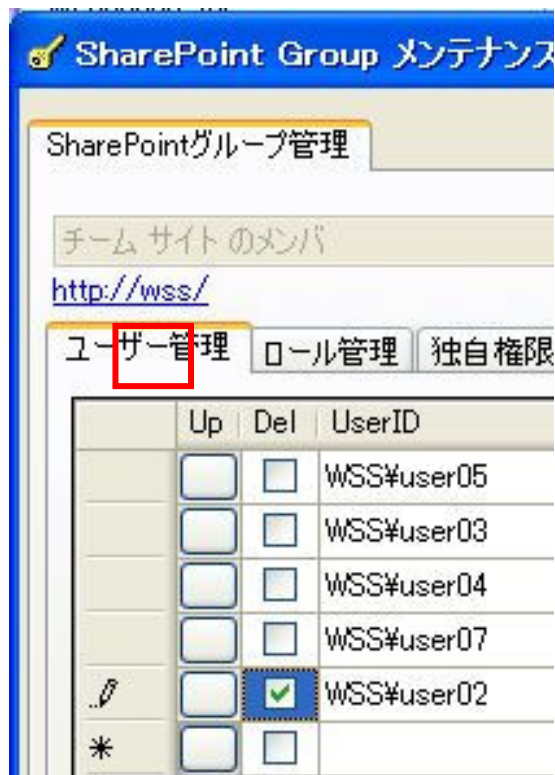


「ユーザー更新」ボタンを押します。

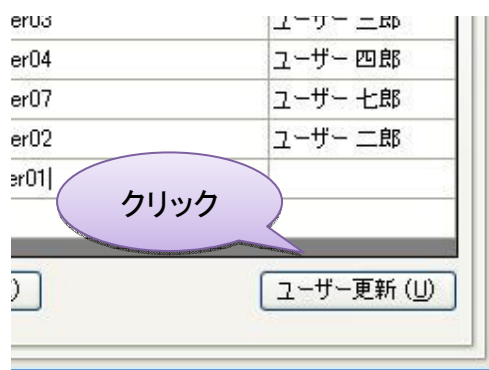


確認メッセージに従いクリックする。

SharePoint Groupへの登録



ユーザー登録を削除するには「Del」列のチェックボックスをチェック状態にします。



「ユーザー更新」ボタンを押します。



確認メッセージに従いクリックする。

ユーザープロフィールの修正



編集するユーザーの表示されている行の「Up」列のボタンをクリックします。

※サーバーへ反映されていないユーザーは修正できません。



名前、メールアドレス、ノートを入力して更新ボタンをクリックします。



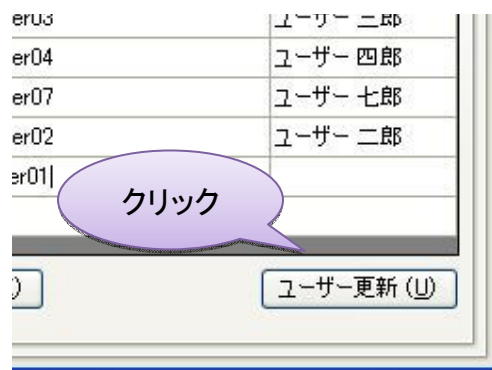
ユーザープロフィールはサーバーへ反映されました。

ユーザーの一括削除



「Del」列のタイトルをダブルクリックすると「Del」列のチェック状態を一括変更できます。

この状態ではサーバーへ反映されていないので更新ボタンをクリックします。



「ユーザー更新」ボタンを押します。

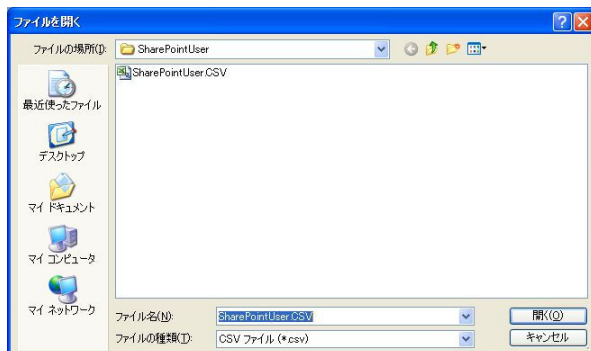


確認メッセージに従いクリックする。

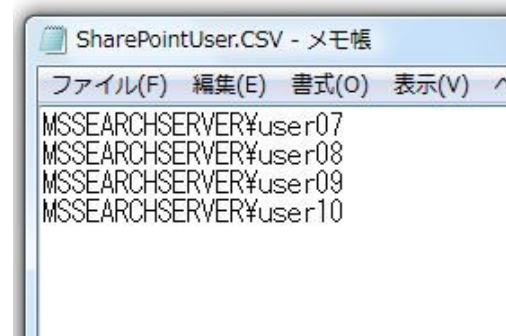
ユーザーのインポート①



Importボタンをクリックします。



CSVファイルを選択して開くボタンをクリックする。

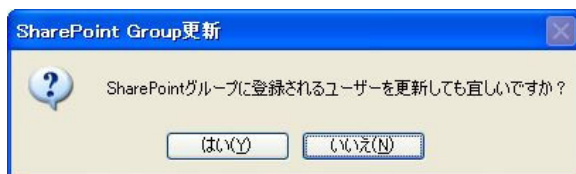


1行に1ユーザーの
テキストファイルを読み込みます。

ユーザーのインポート②



ユーザーの一覧が画面上に取り込まれました。
この状態ではサーバーへ反映されていないので更新ボタンをクリックします。



確認メッセージにはいと答えます。

※全件更新するので時間が掛る可能性があります。

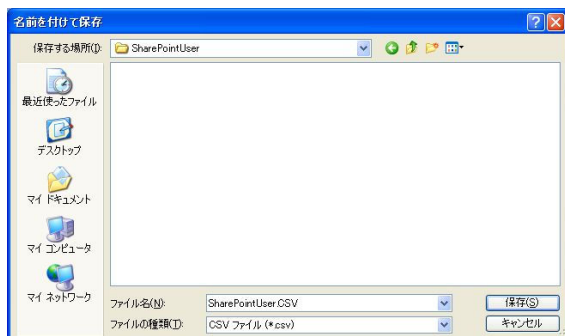


ユーザー情報の更新は正常に完了しました。

ユーザーのエクスポート①



Exportボタンをクリックします。



保存するファイル名を入力して保存ボタンをクリックする



ユーザーのエクスポート②



```
SharePointUser.CSV - メモ帳
ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)
LoginName,Name,IsSiteAdmin,IsDomainGroup
MSSEARCHSERVER\\user07,MSSEARCHSERVER\\user07,False,False
MSSEARCHSERVER\\user09,MSSEARCHSERVER\\user09,False,False
MSSEARCHSERVER\\administrator,システム管理者,True,False
MSSEARCHSERVER\\user01,ユーザー 一郎,False,False
MSSEARCHSERVER\\user03,ユーザー 三郎,False,False
MSSEARCHSERVER\\user04,ユーザー 四郎,False,False
MSSEARCHSERVER\\user02,ユーザー 次郎,False,False
MSSEARCHSERVER\\user10,ユーザー 十郎,False,False
MSSEARCHSERVER\\user08,ユーザー 八郎,False,False
MSSEARCHSERVER\\user06,ユーザー 六郎,False,False
```

1行に1ユーザーのCSVです。
現在表示しているユーザーを
エクスポートするのでサー
バーへ反映していない場合は、
LoginNameのみ表示されます。

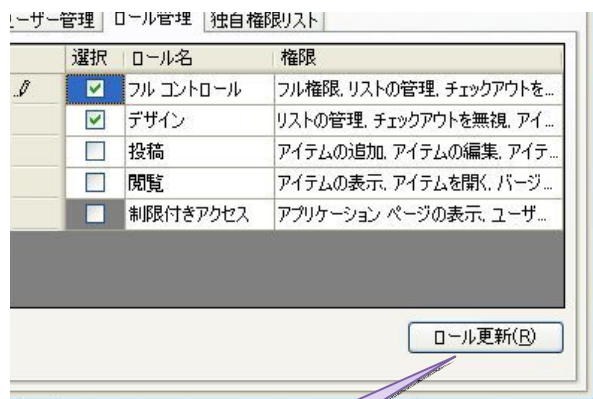
- LoginName : ログインに使うユーザーID
- Name : ユーザープロフィール上の名前
- IsSiteAdmin : サイトコレクションの管理者であるか？
- IsDomainGroup : ADのセキュリティグループか？

ロール管理

選択中のSharePointグループに付与した
ロール(権限)を変更できます。



「ロール管理」タブをクリックすると、ローラー一覧が表示されます。
選択列をチェックしているロールはSharePointグループに設定されてます。



ロールの選択列を必要に応じてチェックを変更して「ロール更新」をクリックするとロールが反映されます。

独自権限のリスト検査

選択中のSharePointグループに権限を付与した権限を継承しないリストの一覧を取得します。



「独自権限リスト」タブをクリックします。

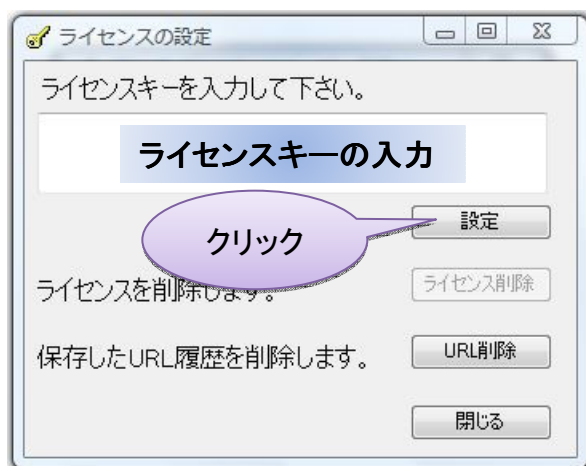


「更新」ボタンを押すと最新の独自権限リストを取得します。

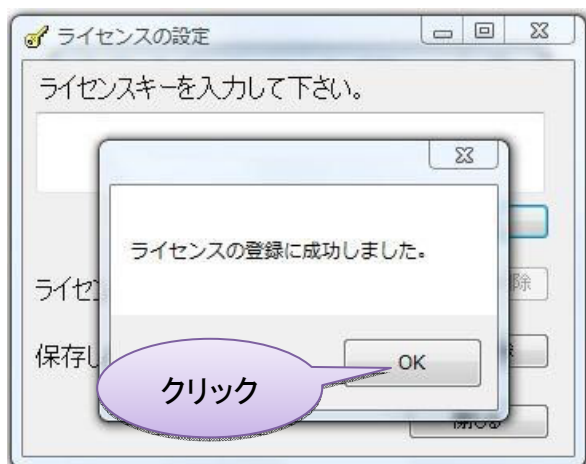
ライセンスの登録方法



ライセンスの設定リンクをクリックします。



ライセンスキーを入力して設定ボタンをクリックする。



ライセンスの登録に成功したらポップアップの確認画面が表示される。OKボタンを押すとライセンスの設定画面が終了してログイン画面へ戻る。

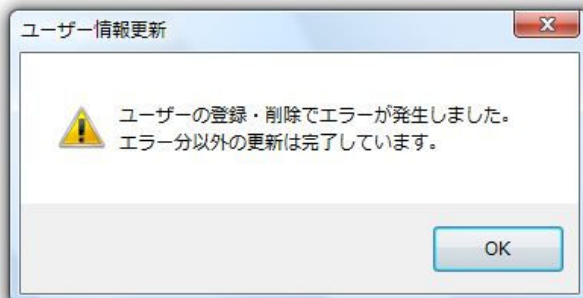
エラー発生 の例



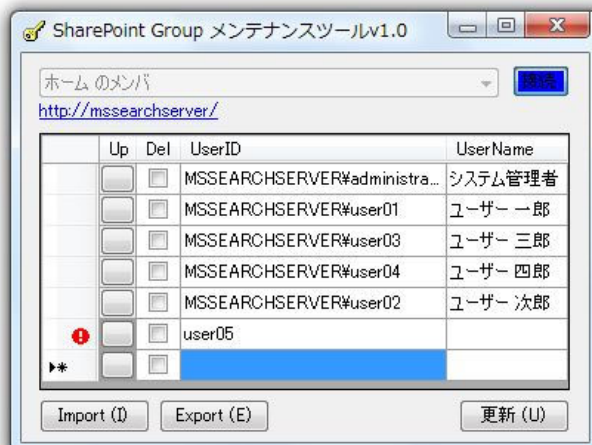
ユーザー名を不完全な形で入力します。

誤 : user05

正 : mssearchserver¥user05



更新するとエラーが発生したメッセージが表示される。



エラーの発生したユーザーの行にはエラーマークが表示される。